

市内全域における取組み

カーボンニュートラルの早期実現に向け、4者による連携協定締結後、国の脱炭素関係予算・補助金の活用も視野に入れ、以下施策の実施、検討を行う

1. 市有施設への再エネ設備等の導入

実施開始想定：2024年度

概要

本庁舎や支所、コミュニティセンター等の市有施設への太陽光発電設備の導入

検討・実施主体



5. カーボンニュートラルに関する普及啓発

実施開始想定：2023年度

概要

市民の脱炭素なライフスタイルへの行動変容や再生可能エネルギーの普及に向けた啓発事業の実施

検討・実施主体



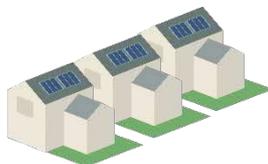
2. 住宅用太陽光発電設備等の普及拡大

実施開始想定：2023年度

概要

住宅用太陽光発電設備・蓄電池設置支援の継続、及び更なる普及拡大

検討・実施主体



6. 大型蓄電所の導入

検討開始：2023年度

概要

系統用大型蓄電所の導入に関する調査、及び事業化の検討

検討・実施主体



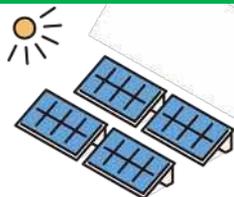
3. 民間事業者への再エネ設備導入支援

実施開始想定：2024年度

概要

民間事業者への再生可能エネルギー設備等の導入支援

検討・実施主体



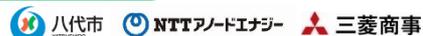
7. 地域新電力、及び配電事業の実施

検討開始：2023年度

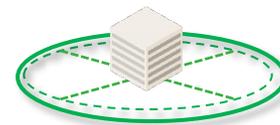
概要

脱炭素化と同時にエネルギーの地産地消を進めるため、地域新電力、及び配電事業の実施に向けた検討

検討・実施主体



地域新電力&配電事業



4. 公用車等における電動車の導入拡大

実施開始想定：2023年度

概要

公用車の電動車化や充電インフラの整備、及び普及拡大策の検討

検討・実施主体

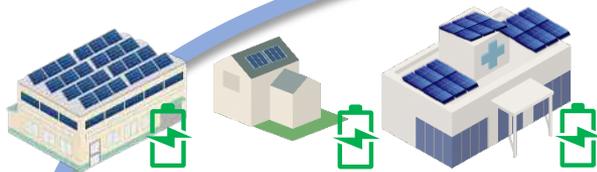


モデル地域における取組み：再エネ起点での“スマートシティやつしろ”を象徴するまちづくり

八代市役所本庁周辺地域



新八代駅周辺地域



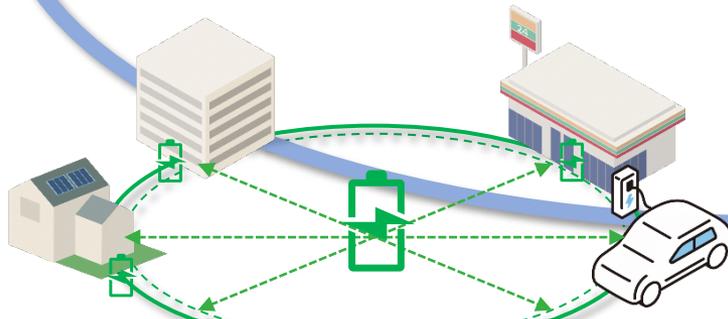
各家庭・民間施設への太陽光発電設備、蓄電池の設置を重点的に支援（ZEH・ZEB化*）

実施開始想定：2024年度



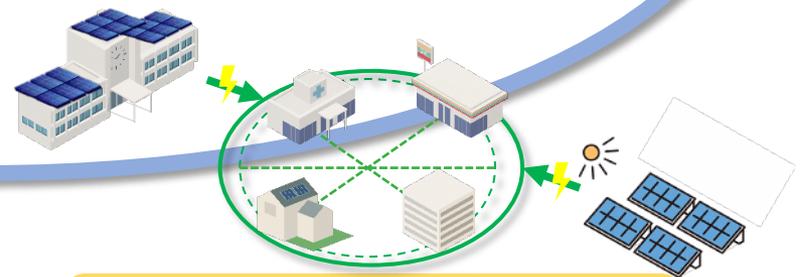
公共施設への太陽光発電設備等の導入

実施開始想定：2024年度



蓄電池やデジタル技術等を活用した電力融通の仕組みの構築によるレジリエンスの強化

検討開始：2023年度



市内の再生可能エネルギーをエリア内需要家に供給する仕組みを構築

検討開始：2023年度

*ZEH (Net Zero Energy House) / ZEB (Net Zero Energy Building)とは省エネと屋根置き太陽光等による創エネを通じ建物内のエネルギー収支ゼロ以下を目指した家、及び建物のことをいいます。